



# Weekly Report

「UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう」

佐世保北ロータリークラブ 2025～2026年度 RI会長 /フランチエスコ・アレツォ ガバナー/石坂和彦

会長/西沢 寛 幹事/船津 学 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14  
事務局/佐世保市京坪町2番3号 Nビル3階 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201  
E-mail [office@sasebonorth.org](mailto:office@sasebonorth.org) Web <http://www.sasebonorth.org>  
例会場/佐世保市上京町3番2号 セントラルホテル佐世保 (毎週月曜日)

【今回】 会員数 54名 (衛星クラブ14名含) 出席 30名 欠席 7名 出席規定免除会員 (7) 出席 4名 ビジター 0名 出席率 86.2%  
【前々回】 会員数 54名 (衛星クラブ14名含) 出席 31名 メークアップ 4名 出席規定免除会員 (7) 出席 3名 修正出席率 90.0%

本日の例会：定款および細則について 渥美大介定款細則改定委員長  
次回例会：委員会卓話 国際奉仕委員会 小西研一委員長

## 《 クラブ協議会 》

次年度幹事 内海一洋

## 5月は青少年奉仕月間です



内海一洋次年度幹事

小西研一会長エレクト

ドルを国際障害児協会へ贈るのですが、これはロータリーの創始者であるポール・ハリスが匿名で寄付したもので、現在の世界的支援活動の礎となりました。

財団の基金としては大きくは以下の4つがあります  
年次基金  
世界中での人道的奉仕プロジェクトや教育プログラムを支援する主要な資金源。年次寄付された資金をもとに一旦3年間運用され、その後、運用益を財団の運営資金へ、元本を「シェアシステム」に基づき、50%が国際財団活動資金、50%が地区財団活動資金(DDF)として活用されます。

恒久基金  
寄付された元本は一切取り崩さず、安全な運用に回され、運用収益(利息など)のみを、財団プログラムやロータリー平和センターなどの支援に永続的に活用  
ポリオプラス  
ポリオ根絶活動を支援するための基金  
その他  
ロータリー災害救援基金など



松田信哉 次年度クラブ管理運営委員長

補助金には、以下の3つがあります  
グローバル補助金  
ロータリーの7つの重点分野において、持続可能で測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動への補助金  
地区補助金  
地域社会のニーズに取り組む小規模で短期間の活動に資金を提供  
災害時補助金  
自然災害の被災地における救援・復興活動を支援

## クラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミナー報告

1. ロータリー財団委員会  
佐賀南RC 吉岡委員長より説明  
ロータリー財団は第一次世界大戦の最中である1917年に、当時の国際ロータリー会長アーチ・C・クランプの「世界でよいことをする」ための基口をつくるという提唱によって設立されました。その後、1929年に財団は初の補助金500

ロータリー4つの優先事項の1つである「より大きなインパクトをもたらす」事。この実践として、ロータリーの最優先事項である「ポリオの根絶」活動に尽力する（最重要事項は会員増強）。これまで以上にクラブで卓話をしてまわり、募金やPPSへの加入を依頼していく

ロータリー財団委員会  
長崎出島RC 高谷委員長より説明

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体である。

奨学金による経済的な支援だけでなく、他の制度に無い、ロータリークラブ独自の「世話クラブ」と「カウンセラー」制度による心の通った支援があります。

年間の奨学生採用数は約950人、事業費は約15億8,948万円（2024-25年度決算）と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で24,830人（2025年7月現在）。その出身国は、世界134の国と地域に及びます。

この現役奨学生に加え、奨学期間を終了した元米山奨学生で組織される会が米山学友会で、世代と国境を越えた交流の場となっています。学友会は、日本では33団体、海外には10（韓国・台湾・中国・タイ・ネパール・モンゴル・スリランカ・マレーシア・ミャンマー・ベトナム）団体あります（2024年7月末現在）。奨学生から学友会、そしてロータリアンへとという流れとなります。

委員会は、選考部門・寄付推進部門・学友会部門の3部門を主体として構成されています。

奨学生へのハラスメント防止や危機管理に留意ください。

寄付の年次目標金額は一人あたり16,000円となります。



豊島拓郎 次年度職業奉仕委員長

## 1. 地区職業奉仕分科会 活動計画

地区職業奉仕委員長 佐賀南RC 岩谷 正彦 様

- ・職業奉仕とは何ぞや  
「職業的な果たすべき務め」と定義
- ・倫理性と専門性  
高い道德基準を自らの職業に適用し、社会の要請に応える
- ・社会への価値還元  
利益追求だけではなく職業の発展が地域社会の向上に繋がる仕組みを作る
- ・「4つのテスト」とは  
割愛
- ・「超我の奉仕」(Service above self)  
「利他の精神」
- ・Serviceと奉仕  
Serviceは「人の役に立つ働き」「果たすべき務め」という解釈。  
職業奉仕→Club Vocational Service→「職業的な果たすべき務め」
- ・He profits most who serves best.  
割愛
- ・職業奉仕かわら版  
月報に掲載、例会の委員会報告の時間に記事を紹介するよう依頼あり
- ・特別講演  
2026年10月18日 第2800地区PG、寒河江RC鈴木一  
作氏をお招きして職業奉仕特別講演開催



出口雅昭 次年度青少年奉仕委員長

## 青少年奉仕部門分科会

出口 雅昭2026年5月17日（日）

インターアクト、ロータアクト、国際青少年交換、RYLAの4つの部門のうち、私は、インターアクトグループに参加

まず、経験者が体験談を話し課題を共有。課題は大きく分けると2つ。① 費用面・子供たちの参加費やイベント費用の負担（交通費や宿泊費）② 内容・どのようなイベントがよいのか、時間帯をどうするのか、クリスマス会など酒席には参加できないなど  
対策としては、できるだけ費用をかけないイベント、有用なことをしなければならぬという縛りを捨て、楽しめることをやれば良いのではないかと意見が出た。高校生が楽しめることをやることで興味を持ってもらい、将来、ロータリアンになりたいと思う生徒を育てることにつながる。  
また、定期的に先生や生徒と懇談し、つながりを維持することも大切、高校のバザーへの商品提供は大変喜ばれた、など、終始、活発な意見が挙がり、限られた時間の中でも有益な意見交換であった。



戸畑教幸  
次年度R財団・米山奨学委員長

## 1. ロータリー財団委員会

佐賀南RC 吉岡委員長より説明

ロータリー財団は第一次世界大戦の最中である1917年に、当時の国際ロータリー会長アーチ・C・クランプの「世界でよいことをする」ための基盤をつくるという提唱によって設立されました。その後、1929年に財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈るのですが、これはロータリーの創始者であるポール・ハリスが匿名で寄付したもので、現在の世界的支援活動の礎となりました。

財団の基金としては大きくは以下の4つがあります

### ①年次基金

世界中での人道的奉仕プロジェクトや教育プログラムを支援する主要な資金源。年次寄付された資金をもとに一旦3年間運用され、その後、運用益を財団の運営資金へ、元本を「シェアシステム」に基づき、50%が国際財団活動資金、50%が地区財団活動資金(DDF)として活用されます。

### ②恒久基金

寄付された元本は一切取り崩さず、安全な運用に回され、運用収益(利息など)のみを、財団プログラムやロータリー平和センターなどの支援に永続的に活用

### ③ポリオプラス

ポリオ根絶活動を支援するための基金

### ④その他

ロータリー災害救援基金など

補助金には、以下の3つがあります

#### ①グローバル補助金

ロータリーの7つの重点分野において、持続可能で測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動への補助金

#### ②地区補助金

地域社会のニーズに取り組む小規模で短期間の活動に資金を提供

#### ③ 災害時補助金

自然災害の被災地における救援・復興活動を支援

ロータリー4つの優先事項の1つである「より大きなインパクトをもたらす」事。この実践として、ロータリーの最優先事項である「ポリオの根絶」活動に尽力する(最重要事項は会員増強)。これまで以上にクラブで卓話をしてまわり、募金やPPSへの加入を依頼していく

ロータリー財団委員会

長崎出島RC 高谷委員長より説明

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン(ロータリークラブ会員)の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体である。

奨学金による経済的な支援だけでなく、他の制度に無い、ロータリークラブ独自の「世話クラブ」と「カウンセラー」制度による心の通った支援があります。

年間の奨学生採用数は約950人、事業費は約15億8,948万円(2024-25年度決算)と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で24,830人(2025年7月現在)。その出身国は、世界134の国と地域に及びます。

この現役奨学生に加え、奨学期間を終了した元米山奨学生で組織される会が米山学友会で、世代と国境を越えた交流の場となっています。学友会は、日本では33団体、海外には10(韓国・台湾・中国・タイ・ネパール・モンゴル・スリランカ・マレーシア・ミャンマー・ベトナム南)団体あります(2024年7月末現在)。奨学生から学友会、そしてロータリアンへという流れとなります。

委員会は、選考部門・寄付推進部門・学友会部門の3部門を主体として構成されています。

奨学生へのハラスメント防止や危機管理に留意ください。

寄付の年次目標金額は一人あたり16,000円となります。



## 《 会長挨拶 》

西沢 寛 会長



皆様、こんばんは。

昨日は、当クラブ村瀬高広ガバナー補佐が会長をされている、佐世保水泳協会による恒例の水泳力検定大会が開催され、元オリンピック選手をお迎えした大変意義ある大会でした。北クラブとしては23年間支援させて頂いております。

青少年委員会鐘ヶ江委員長、松田信哉副委員長と出向き目録を贈呈して参りました。前日の懇親会も含めご参加の皆様大変お疲れ様でした。

ロータリークラブの公共イメージの向上にも繋がった事と思います。

さて本日は、創成館高等学校 奥田修史理事長をお招きしております。

もう、お噂はたくさん聴いております。ただただ勉強させて頂きます。よろしくお願い致します。

## 2025-2026年度国際ロータリー ガバナー事務所

- ・月信6月（12号）の送付先・冊数のお伺い
- ・< 訃報 > 2005-06年度RI2780地区ガバナー 仲田昌弘様

## 佐世保南ロータリークラブ

- ・第2回佐世保市内8ロータリークラブ会長幹事会について

## 佐世保東南ロータリークラブ

- ・26-27年度市長表敬訪問のご案内

## 伝達事項

- 5月19日 合同委員会 奉仕プロジェクト
- 5月20日 合同委員会 会員増強・会員選考・ロータリー情報・R L I
- 5月21日 新旧理事会
- 5月25日 衛星クラブにて西沢会長卓話
- 5月28日 8 R C会長幹事会 吉翠亭

## 《 来訪者 》

### （左）福岡エアポートロータリークラブ

創立会長 田村志朗様

### （右）広島新世代ロータリークラブ

創立会長 諏訪昭浩様

### （中）広島新世代ロータリークラブ

成長支援委員会 副委員長 榎下 賢様

## 《 幹事報告 》

船津 学 幹事



## 例会変更

なし

## 来信

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

・ハイライトよねやま314

**Rotary**   
世界を変える行動人

## 《 ニコニコボックス 》

親睦活動委員会 山本光昭委員



## 村瀬高広ガバナー補佐エレクト

昨日開催されたクラブリーダーシップラーニングセミナーにご出席された小西会長エレクト・内海幹事を始め、理事・役員の皆様、お疲れ様でした。いよいよですね。頑張りましょう。  
福岡エアポートロータリークラブ初代会長 田村志朗様のご来訪を心より歓迎いたします。  
広島新世代ロータリークラブ 諏訪明浩様・楨下賢様、ようこそ佐世保にいらっしゃいました。

藤井良介会員 峯 徳秀会員 蒲池芳明会員  
渡会祐二会員 松田信哉会員 公門新治会員  
井上隆三会員 茶村亜子会員 鐘ヶ江和重会員  
村上英毅会員 内海一洋会員 中村祐二会員  
松尾祐輔会員 今井貴文会員 山本光昭会員  
豊島拓郎会員 勝島大補会員 木村晃彦会員

本日は遠方よりご出席いただきありがとうございます。  
第4回クラブ競技会発表者の皆様、よろしくお願いたします。

本日の合計 39,000円 累計 1,191,000円

広島新世代ロータリークラブ 諏訪明浩様・楨下賢様  
本日はお世話になります。

福岡エアポートロータリークラブ 田村志朗様

去る1月21日、福岡エアポートロータリークラブの設立チャーターナイトには、佐世保北ロータリークラブよりたくさんの方々にご参加頂き、心から感謝申し上げます。また、西沢会長からは大変立派なお花も頂戴し重ねて御礼申し上げます。

西沢寛会長・富田耕司副会長・船津学幹事

本日は福岡エアポートロータリークラブ 田村志朗様、広島新世代ロータリークラブ 諏訪明浩様・楨下賢様のご来訪誠にありがとうございます。佐世保北ロータリークラブ一同、大歓迎いたします。  
さて、本日は第4回クラブ協議会です。内海一洋次年度幹事による地区研修・協議会報告、よろしくお願いたします。

小西研一会長エレクト

広島新世代ロータリークラブ会長 諏訪明浩様、成長支援委員会副委員長 楨下 賢様、福岡エアポートロータリークラブ会長 田村志朗様のご来訪、心より歓迎いたします。

田村さん、佐世保一島原ウルトラウォークラリー島原スタート地点から佐世保ゴール地点までのボランティアありがとうございました！

永田武義会員

昨日、初めて長崎のピーススタジアムで長崎のヴィファーレン長崎とヴィッセル神戸のサッカー試合を観戦しました。ビールを飲みながら、久しぶりに大声を出して楽しみました。

